

# いそべっ子のやくそく 2022

## 重点目標 3つの「あ」

- あいさつ 明るく気持ちのよいあいさつをしよう
- あんぜん きまりを守り、事故のないように気をつけよう
- あとしまつ 整理整頓をし、あとしまつをしっかりしよう

### 【生活編】

安全で楽しい学校生活がおくれますように！

<登下校では>  
 ・班ごとの集団登校をします。下校は学年ごとにグループ下校をします。

<学校の中では>  
 ・よい悪いを正しく考えて、よいことだけを行います。  
 ・人の気持ちを考えて、発言したり行動したりします。  
 ・健康や安全に気をつけます。  
 ・次のことを考えて、時間に間に合うよう行動します。  
 ・場所や相手にあった言葉を使います。  
 ・ものを大切に、使った後は元通りにかたづけます。  
 ・係や当番、委員会などの仕事にきちんと取り組みます。  
 ・明るく気持ちのよいあいさつや返事をします。  
 ・掃除は、だまって、時間いっぱい、すみずみまでやります。  
 ・図書室の本に親しみ、たくさん読みます。  
 ・学習に必要なものだけ、持ってきます。  
 ・貴重品は持ってきません。(集金は別)

<家では>  
 ・帰ったらすぐ宿題をして、時間割を合わせましょう。  
 ・交通安全に気をつけて、事故にあわないようにしましょう。  
 ・暗くなる前に、家につくようにしましょう。  
 ・スマートルールは、家の人と必ず約束しましょう。  
 ・自転車の約束を守りましょう。  
 ※雨や雪の日はのりません。ヘルメットを着用しましょう。  
 ※1, 2年は家のまわり、3年はとなりの地区まで、4年以上は校区内。

・子どもだけで、校区外に出ません。  
 ・人の家のしき地や田畑に入りません。  
 ・用事がないのにお店には入りません。



### 【身なり編】

気持ちよく学校生活がおくれますように！

<登下校では>  
 ● 夏季  
 (上)白ポロシャツ (下)黒ズボン または 紺のつりスカート  
 ※帽子(キャップ)を着用します。  
 ※シャツはズボンやスカートの中に入れます。  
 ● 夏季以外  
 (上)黒の学生服 または 紺のセーラー服 (えんじのネクタイ)  
 (下)黒ズボン または 紺のつりスカートまたは紺ズボン  
 (中)白ポロシャツ  
 ※寒いときは防寒着を着用してもいいです。  
 ※カイロは使ってもいいが、外に出しません。  
 ● 1年を通して  
 ・上着の左胸に、ネームプレートを着用します。  
 ・靴下は、くるぶしより長く、ひざより短いもの。色は白・紺・黒。  
 ワンポイントまでいいです。  
 ・白ポロシャツは、カッターシャツやブラウスでもいいです。

<学校の中では>  
 ・持ち物には、すべて名前を書きます。  
 ・指定の体操服に着替えて生活します。  
 ・体操服の左胸にゼッケンをつけます。  
 学年の色 1年: オレンジ 2年: 紫 3年: 黄  
 4年: 赤 5年: 青 6年: 緑

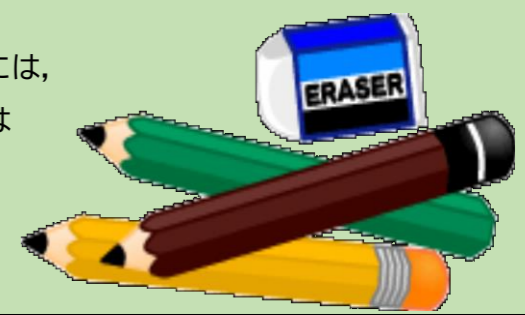
・内ばき、外ばきとも、かかとに名前を書きます。  
 ※ 内ばきは白色で、かかとに青のラインを書き入れます。  
 ※ 外ばきは白色です。  
 ・髪の毛は、前髪が目にかからないように、後髪は肩にかからないようにします。かかる場合は、切るか、ピンでとめるか、ゴムで結びます。  
 (黒・紺・茶の色)



### 【学習用具編】

学習に集中して学校生活がおくれますように！

<筆箱> ・金属でないものにします。  
 ・キーホルダーやストラップはつけません。  
 <鉛筆> ・1, 2年 Bまたは2Bを5本ぐらい。  
 ・3年以上 BまたはHBを5本ぐらい。  
 ※シャーペン、円形のもの、飾り付きのものは使いません。  
 ※鉛筆キャップは必要なら、飾りのないものを使います。  
 <赤鉛筆> 学年の先生に聞いてください。  
 <消しゴム> においのないものにします。  
 <定規> プラスチック製の15センチ程度で、折りたたみできないものにします。  
 <ネームペン> 油性のペンを1本もちます。  
 <色鉛筆> 12色入りが望ましいです。  
 <下じき> 絵や写真がないものが望ましいです。  
 <手さげ> A4ファイルが入る大きさにします。  
 <その他> ・のりやはさみなどについては、担任の先生から指示があります。  
 ・ランドセルや水筒には、キーホルダーなどはつけません。



保護者の方へ  
 お子様が無事で、安心して居心地良く学校生活を送ることができるよう生活編、身なり編、学習用具編の3つの約束をつくりました。ご家庭でもお子様と確認し合ってくださいませようご理解・ご協力をお願いいたします。  
 ※「望ましい」という表現は、学習に集中してほしい、あるいはさせたいという、学校側の願いからです。保護者の方も同意見だと思えますので、趣旨をご理解いただき児童に持たせてください。ご不明なことは学校までお問い合わせください。(生徒指導担当)